

## 令和4年度 依存症対策に関する事業実績等

精神保健課・こころの健康センター

### 1. 相談事業

#### (1) 個別相談件数（所内面談、電話、訪問、グループワーク、メール、手紙）

こころの健康センター		各保健センター（計8か所）		延べ相談件数合計
依存種別	延べ相談件数	依存種別	延べ相談件数	
薬物	682件（前年度771件）	薬物	236件（前年度477件）	918件（前年度1248件）
ギャンブル	718件（前年度751件）	ギャンブル	8件（前年度28件）	726件（前年度779件）
※アルコール	18件（前年度14件）	アルコール	1009件（前年度1722件）	1027件（前年度1736件）

※こころの健康センターのアルコール依存症の相談実績は、電話相談の件数

#### (2) グループワーク関係 <こころ健康センター実績>

事業名	延べ参加人数	
薬物本人グループワーク	45人	24回開催（前年度25回開催55人）
薬物家族教室	9人	3回開催（前年度6回開催23人）
薬物家族教室（保護観察所堺支部共催）※	10人	2回開催（前年度1回開催16人）
ギャンブル本人グループワーク	21人	10回開催（前年度8回開催14人）
ギャンブル家族教室	21人	5回開催（前年度9回開催22人）
薬物・ギャンブル合同家族教室 ※	21人	4回開催（前年度2回開催3人）

※薬物家族教室・ギャンブル家族教室各々から再掲

#### (3) 他機関連携による事業実績 <こころの健康センター実績>

連携先	延べ出務人数	
ダルク（薬物当事者）	24人	（本人グループワーク出務24回）
関西ナラノ	2人	（家族教室等1回）
GA大阪	1人	（本人グループワーク出務1回）
ギャマノン	2人	（家族教室1回）
大阪いちょうの会（司法書士）	2人	（家族教室2回）

#### (4) 共同事業（大阪府・大阪市・堺市）

□ 依存症相談対応休日電話相談事業「依存症土日ホットライン」の実施（平成30年6月から継続実施）

【令和4年度実績】 相談延件数：185件

### 2. 普及啓発事業

#### (1) ギャンブル等依存症啓発週間・アルコール関連問題啓発週間における啓発

啓発名	内容
ギャンブル等依存症問題啓発週間 （5月14日～5月20日）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市役所庁舎内にて啓発パネル展示、デジタルサイネージ</li> <li>○ホームページにギャンブル等依存症問題啓発週間についてのページを掲載</li> <li>○啓発ポスター掲示（本庁および各区市政情報コーナー、保健センター等）</li> <li>○大阪府・大阪市共同事業：大阪メトロデジタルサイネージ、啓発動画放映</li> </ul>

アルコール関連問題啓発週間 (11月10日～11月16日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市役所庁舎内にて啓発パネル展示、デジタルサイネージ</li> <li>○ホームページにてアルコール関連問題啓発週間についてのページを掲載</li> <li>○啓発ポスター掲示（本庁および各区市政情報コーナー、保健センター等）</li> </ul>
----------------------------------	---

## (2) 堺市ホームページにおける啓発

- ・「相談機関一覧（悩み相談）」「依存症とは」「ギャンブル等依存症問題」「アルコール関連問題」に関するページなどの内容を更新、拡充。
- ・「薬物依存症」に関するページを新設。

## (3) その他、SNS を活用した啓発など

- ・堺市広報課 Twitter/Facebook で情報発信。
- ・アプリ「おおさか健活マイレージアスマイル」で情報発信。
- ・堺市健康づくりパートナー登録事業所へ情報提供。
- ・区民まつり等のイベントにおいて、啓発資料を配布。
- ・（堺市職員対象）庁内ホームページで情報発信。

## 3. 研修事業

### (1) 大阪府・大阪市・堺市共同事業

- 医療機関職員向けの専門研修（依存症）の実施（大阪精神医療センター委託）※オンライン研修

第1回 令和4年11月6日開催 参加者数：46名

- ①講演「ギャンブル依存症のハーム・リダクション：害を減らす臨床心理学的アプローチ」
- ②大阪精神医療センターでの取り組み紹介
- ③支援等の取り組みの紹介
- ④関係団体等とのディスカッション及びグループワーク等

第2回 令和4年12月17日開催 参加者数：41名

- ①講演「「ヒトは何故、依存症になるのか。回復とは何か、そのための必要な関わり方とは何か。」
- ②大阪精神医療センターでの取り組み紹介
- ③支援等の取り組みの紹介
- ④関係団体等とのディスカッション及びグループワーク等

第3回 令和5年2月4日開催 参加者数：37名

- ①講演「目に見えぬ 生きづらさ隠す 依存症」
- ②大阪精神医療センターでの取り組み紹介
- ③体験談
- ④事例検討会

※なお、計3回の研修での修了証発行者数は、46名である。

- 支援に関わる関係機関職員向け研修（依存症）の実施（大阪府）

＜依存症相談対応・基礎研修＞ ※対面及びオンライン研修

令和4年8月29日開催 参加者数：対面23名、オンライン52名

- ①講演「ギャンブル等依存症の理解と対応について」
- ②講演「借金問題への対応について」

## (2) こころの健康センター

- 薬物依存症の基礎知識 ～「違法薬物」・「処方薬」・「市販薬」依存症について～  
オンライン開催 令和5年1月25日(水) 10:30～11:45  
受講者：19名
  
- アルコール健康障害と依存症支援について  
(NPO 法人 堺市相談支援ネット 総合相談情報センターと共催実施)  
オンライン開催 令和5年3月9日(木) 13:30～15:00  
受講者：41名
  
- 伝達研修(研修受講者から地域支援者に向けての情報共有のための研修)  
オンライン開催 令和4年6月30日(木) 9:30～11:55(うち、各30分)実施
  - ゲーム・インターネット依存症について  
受講者：23名
  - アルコール関連問題の今  
受講者：19名令和5年2月16日(木) 14:00～16:10(うち、30分)実施
  - プリーフ・インターベンション&HAPPYプログラムについて  
受講者：9名

## (3) 国・府の研修参加および会議参加等 (堺市内医療機関、相談機関及び行政機関)

- 依存症治療指導者養成研修・相談対応指導者養成研修・地域生活支援指導者養成研修  
(精神科医療機関および相談機関向け)
  - ①アルコール 受講者：看護師・主任ケアマネージャー2名
  - ②ギャンブル等 受講者：医師1名、保健師1名
  - ③薬物 受講者：精神保健福祉士3名
  - ④ゲーム 受講者：医師2名、保健師1名
  
- アルコール依存症臨床医等研修(医療機関、相談機関向け)
  - ①医師(基礎)コース 受講者：医師2名
  - ②看護師・精神保健福祉士等コース 受講者：看護師1名
  
- 都道府県等依存症専門医療機関・相談員等全国会議  
(依存症専門医療機関および公的相談機関対象)  
令和5年1月13日 ※オンラインにて参加  
参加者：公的相談機関5名
  
- 大阪府依存症関連機関連携会議(本会、各部会)  
参加者：医師 参加回数：計5回

※その他、国及び府による研修や会議において多数参加

#### **4. 連絡調整・地域連携事業**

##### **(1) 依存症対策庁内連絡会**

第1回：令和4年8月18日 第2回：令和5年2月10日

##### **(2) 依存症対策推進懇話会**

第1回：令和4年9月14日 第2回：令和5年3月15日

##### **(3) 堺市域版 OAC ミニフォーラム**

令和5年1月31日

参加者：42人（所属：障害・高齢者支援機関、医療機関、民間支援団体、自助グループ、行政等）